

分苑たより

なごみ

大本
名古屋分苑

分苑長

長月 月次祭挨拶

先ほどは、長月月次祭を皆様とともに清々しく執り行わせていただきました。

この月は長寿者のお祝いをし、ますますのご健勝を祈念させていただきました。節分人型功労者の表彰と記念品が本日より届いています、後程該当者の方達とあわせて分所長・支部長の認定書もお渡しいたします。

八月には気温が上がり猛暑の日があったかと思えば大雨が降り昨日も台風十四号の影響で全国各地に災害が発生していますが、幸いにも名古屋分苑管内では災害に遭遇されたとはい方達の情報がないので安心していきます。

愛知県も再度コロナウイルススまん延防止措置が出されさらに緊急事態宣言の終息かと思えば更に今月末まで延長で本部の祭典は自粛ご遠慮とで聖地参拝と道場修行がなかなかできません。

先日、名古屋分苑で予定して

いました祭式講習会の本部講師の派遣と秋季大祭に依頼していただきました本部長の派遣が中止になり誠に残念です。祭式講習会につきましては今月二十五・二十六日と開催いたします。

八月二十九日には分所・支部長・役員研修会を開催いたしました参加者の屈託のない意見が多く発表されたおかげで予定時間通り開催できました。分苑ではお琴・お茶のお稽古と活用されていますが、芸術は

宗教の母と歴代教主様が教え諭されるようにどんどん活用して頂きたいと思っております。



使わなくても手入れが必要で、使用していただいたら風通し良くなりカビの発生も抑えられます。今後、更なる活用を検討していただきたいと思います。昨日十三時より本部とのオ

ンライン交流が開催され三河本苑加藤本苑長と三重主会日野主会長が来苑されました。

三河本苑の上棟祭のDVDをいただき早速拝見させて頂きました。全てが木造建築で祭典については名古屋分苑の祭典を参考にしたと言っていただけでした。

日野主会長には名古屋分苑の祭式講習会を見学に来ていただけました。

本部とのオンライン交流では綾の郷献金の状況と入札時期の説明、オンラインでの本部との交流が今後多くなると説明がありました。

この後秋季大祭のミーティングを行いますので、挨拶は終わらせていただきます。ありがとうございます。

行事報告

● 月始祭 九月四日（土）

直心会の祭員・進行により執行された。

- 参拝者二十三名
- 齋主 見田すみ子
- 祭員 堀和子
- 祭員 伊藤秀子
- 進行 川地貴子

● 月次祭・長寿感謝祭 九月十九日（日）

参拝者二十八名
齋主 飯田和彦
祭員 青山将士
進行 五十川松子
伶人 飯田直美
伶人 岡田幸子
長寿の皆様には、直心会より記念品が授受されました。おめでとうございませう。



- 米寿
- 城北分所 山田日出男
- 若葉支部 田中みつ子
- さわやか支部 佐藤榮子

喜寿

- 若葉支部 水谷光子
- 北一支部 橋本さち子



行事予定

- 十月十七日（日）
秋季大祭・秋季合同慰霊祭
午前十時より
- 十月十八日（月）
霊界物語一斉拝読会
- 十月二十三・二十四（土・日）
誠心会献勞奉仕（綾部）
- 十月三十日（土）
宣伝使辞令・み手下付式
午後一時より
- 十一月六日（土）
月始祭 午後一時半より

●草刈り献劳報告

報告 妹尾 正治

9月5日の午前8時半から2時間、当番の津島支部5名、弥富支部1名、又応援組の、みなど会合所2名、さわやか支部1名の計9名が岐阜県海津市に有るお松植栽地の草刈りと整地に汗を流しました。最近の長雨で根腐れにより松が3本ほど枯れていましたが、あとは元気に育ち60センチほどになった松もありました。作業後、希望者5名が現地から15分の所に有る多度大社へ参拝する事となり、取り敢えず大社近くの「天王平温泉神馬の湯」で体を清め、昼食を済ませた後、大本にゆかりの深い多度大社へ向かいました。

本宮多度神社は緑深い山裾



に有り、滝のしぶきが舞う中「天津祝詞」を清々しく奏上させて頂きました。献劳と温泉と参拝・とても充実した1日になりました。

ご参考

多度大社の御祭神は、天照大神と須佐之男命の誓約により生まれ
た五男三女神の第三皇子の「天津彦根命」、昭和7年7月7日、二代教主様、聖師様御一行が東海別院・玉野支部・名古屋分所・桑名分所を巡教の後、多度大社に参拝され亀岡に戻られました。



● 祭式講習会

報告 飯田 和彦

九月二十五・二十六日に開催され述べ十五名が参加した。三重主会からも四名（少年二名）の参加があった。

三級に一名、少年級に二名が挑戦した。二十六日の午前には講習で学んだことを模擬祭典で披露し、充実した講習会となった。



● 環境問題を考える その④

特任宣伝使 妹尾 正治

今2050年問題が世界規模でクローズアップされています。第2次産業革命（1870年）以降、地球の平均気温は1度上昇しました、このまま推移すると今世紀末には4.8度上昇すると云われています。世界の飲料水はこの50年間で60%減少しました、2050年に

は残りの50%が消滅するとも言われています。今でも地球温暖化による異常気象で、農業漁業の分野で食糧難の危機が叫ばれ又、海水面上昇で移住を余儀なくされる人々も出ています。今私達は地球環境に真剣に目を向け、今までの生活のあり方を考え直さなければいけない時に来ていると思います。一度立ち止まって、今の生活の中で改善出来る事は無いのか？知らず知らずに地球を汚して来ていないか？を考えてみませんか。「自分一人がやってもなー」と思わず些細な事でも皆で気が付けば大きな力になります、出来る事から始めましょう。

笑われるかも知れませんが私の実践項目を紹介します。

- 1、生ごみは堆肥作りのコンポストに投入して可燃物に出さない。
- 2、近くへ出かける時は自転車を利用して、車に乗らない。
- 3、風呂の残り湯は野菜や花に撒き無駄にしない。
- 4、グリーンカーテンで室温を下げエアコン使用の節約に務める。

お知らせ

人間が足を踏み入れた所は総て自然環境が悪化しているそうです、大本信徒としてその事を常に頭に入れて感謝と報恩の生活を送らないといけないと思います。シリーズ完

● 令和四年度、祭典カレンダー

ー 手帳の販売について
カレンダー三百五十円
オリジナル手帳七百五十円
締め切り十一月六日（土）
分苑一階、掲示板の申込用紙に記入してください。

● お茶のお稽古について

分苑でお稽古を始めました。是非、ご参加ください。
十月十三・二十七日（水）
十時半から十五時

参加費 千円/月
連絡先 川地貴子

0527931807

● 東海教区のホームページについて

岐阜主会の長谷川様のご協力により今年の春にホームページが作成されました。コラム・信徒だより・機関紙など重要な情報が満載です。是非ご覧ください。（大本東海教区で検索）